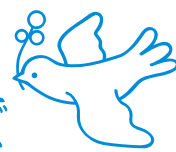


「ハッピースマイル」は、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

第11回

町外で
がんばっちょっぞ!



長島に感謝

私は、3男4女の7人きょうだいの三女として生まれ、高校生までこの町で育ちました。実家は農家をしておりましたので、幼少期はよく手伝っていました。近くには海があったので、小学生の時に裸で泳いでは、帰って怒られたことが記憶に残っています。

昭和33年3月、菜の花が咲き穏やかな春に長島を離れ上京し、一面の銀世界で寒かったことを覚えています。東京で児島安喜（汐見出身）と出会い、昭和39年に結婚、その年に行われた東京オリンピックをテレビの前で歓声を上げながら見たことがついでこの前のような気がしています。



児島イツエさん
小浜出身・昭和13年生まれ
現住所・東京都八王子市在住
現職・解体・土木工事、火薬類
販売（多摩火薬機工株式会社
取締役副社長）

昭和45年、脱サラして会社を設立しました。2人で頑張っていたらさまさまなカタがたから声を掛けていただき、おかげさまで従業員も増え、長男・次男が後を継ぎ、令和2年5月で設立50周年を迎えることができました。

私は今年の6月で83歳になりますが、毎日出社して経理を担当しながら、趣味のゴルフを楽しみに頑張っています。いまも仕事を続けることができているのは、長島のおいしい空気、食べ物、素晴らしい環境の下で育まれたおかげと感謝しています。
コロナで長島に帰ることがなかなかできない状況ですが、町の発展と皆さまのご多幸、ご健康を遠く離れた地からお祈りいたしております。

「うぶ声・お悔やみ・お礼」は、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。